

第11回 本の返却②

返却の秋到来、

秋の最新返却スタイル

いよいよ決まる。

秋は様々な活動に適した季節。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、そして返却の秋である。読書量が増えれば返却量も増えるなどということは、賢明な読者諸君は既にお気づきのことだろう。今回はこの秋流行の返却スタイルを紹介する。

まずは『デリバリー』。そば屋の出前風に片手で大量の本を担ぎ、「まいど！」の声とともに本を返却。両手をクロスさせながらカウンターに返却する『DJ』。ワイルドな返却スタイルとは裏腹に、分野別に本を分けることで、カウンタースタッフに対するやさやかな心配りを演出。

返却期日を過ぎた場合には『バックトゥーザフューチャー』。デロリアンに乗り込み返却日にタイムスリップ。

※バックトゥーザフューチャー
1985年のアメリカ映画。主人公のマーティがエメットブラウン博士の発明したタイムマシンによって、なんやかんやと人生を狂わされるSFコメディ。観たことのない読者は親御さんに聞いてみるといい。

華麗なる図書館利用者のための

Cool Librari

クールリブラー

講座

文・イラスト/カジ

『クールリブラー』とは

図書館の利用マナーの遵守はもちろん、よりクールで上質なりぶら利用方法を日々模索する。それが『クールリブラー』だ。申し訳ないが、今回はとにかくデロリアンの絵が描きたかった。

噂のタイムマシン「デロリアン」。時速88マイルで走行し、1.21ジゴワットの電力を加えることで時空を飛び越える。心ない人に悪用されるとわりと大変なことになるので、扱いには細心の注意が必要。

